

あたらき大地

1986年 11月号 NO.17

“第2回ウッドフェアが盛況裡に開催される”

昨年、好評裡に行われたウッドフェア（木材団地まつり）が、今年も去る10月25日（土曜日）、26日（日曜日）の2日間にわたり、前回と同様、ウッドリームと木材乾燥工場の2会場で行われた。

とくに今回は美原町発足30周年記念の協賛事業として町関係者の協力もあり、スケールの大きいイベントとなった。心配された天気も好天に恵まれ、マイカーの客を中心に両日で延1万八千人もの来場客があり、会場は終日にぎわった。

ウッドリーム会場には、小物、木製品を中心に、工芸品、唐木製品やエクステリア商品などバラエティーに富んだ商品がえろえられ、丸太やベニヤの端材等も木のもつ魅力を十分に味わってか飛ぶように売れた。また木乾工場会場には、家具や住宅機器を中心に木製品や雑貨など多彩な商品がそろえられ、またお祭り広場のコーナーでは木栄会が設営した金魚すくいとヨーヨーつりが子供たちに非常な人気を集め、終日はしゃぐ声でいっぱいであった。



（第2回ウッドフェア風景）

今回は、出展組合員も23社と前回より5社も多くなり、ゆくゆくは組合員全社が一般消費者に少しでも近づくためにも、何らか工夫してこのフェアに参加し、名実ともに団地まっりのイメージを定着させることが期待される。いずれにしても、今回は美原町の支援もさることながら、実行委員、出展企業、その他関係者の絶大なる協力もあって前回以上に盛り上がり、イベントとして大成功であったといえよう。



< 理事会の議事録から >

★ 経営委員会の設置について

組合員の経営者を対象とした経営セミナーや研修会を企画するため、このたび経営委員会を設置することになった。委員長には成瀬副理事長が、委員には橋本、西野各副理事長と橋本(健)笠井、高島の各理事が夫々任命され、早速来る12月から第1回の講座として下記の勉強会の実施が予定されている。

記

- (タイトル) 21世紀に向けて生き残るための経営研修会
(対象者) 組合員企業の第一線の経営者又はその後継者。(少くとも21世紀に向けて今後15年間経営に従事する経営者でこの勉強会に皆出席できる人が望ましい。)
(期間) 2カ年(61年12月～63年11月)
(実施日及び回数) 毎月1回(原則として第1金曜日)で年間12回、但しうち2回は合宿による研修
(時間) 16:00～19:00
(費用) 年間60,000円(このほかの費用について組合から応援補助する予定です。)
(講師) (社)大阪府経営合理化協会 常任理事 赤木 正樹氏

★ 海外研修旅行の費用負担について

来年4月に実施予定の海外(アメリカ)研修旅行について参加者の費用負担が次のように決められた。

1. 原則として各社1名の参加とし、1名当りの負担額を15万円とする。
(残額は組合で負担)

2. 奥方同伴を認め、その場合1人10万円を組合が補助する。

なお実施の日程は現在のところ、62年4月25日～5月4日(10日間)の予定でアメリカのオレゴン州、ポートランド市、ワールド、フォレストリーセンター(ウッドリム大阪と姉妹提携先)ほかカナダのバンクーバー市、シヤトル市、タコマドームその他太平洋岸の木材産地施設を見学する。



★ 団地内事業所のゴミ廃棄物の共同処理について

各事務所から出るゴミ(生ゴミと一般ゴミだけで産業廃棄物は除く)の廃棄処理を専門の業者に週2回(月8回余)集荷し、月額2,000円の費用で委託することになった。

なお近々、組合で利用希望者を調査する予定。

★ ログハウス喫茶のネーミングについて

近く建設予定のログハウス喫茶のネーミングについて、応募作品121点の中から関係審査員によって第一次に選ばれた5点のうち、最終審査の結果「やすら木」が最優秀作品として決定された。



★ 転貸資金返済の自動振替処理について

組合からの転貸資金の返済は、これまで組合員から事前に手形の一括振出し(30通)で行っていたが、印紙税の負担と振出手形の経理処理の問題(3カ年分の前払手形)から、今後は各転貸先の預金口座から自動振替による支払方法も認めることになった。



【組合員企業の紹介シリーズ】『うちの会社』

その17

山王木材株式会社 社長 岡田 充弘



当社は、『会社の繁栄と社員の幸福が、常に一致する経営をおこなう』のモットーのもと、営々と今日迄務めてまいりました。

山王木材株式会社は、昭和21年の秋の設立であります。終戦直後、大阪府地方木材株式会社の潤葉樹部の代行機関として、北海木材組合が発足し、その後販売機関として出来たのが当社で、当時資本金も20万円弱で、総勢12名ばかり、幸い連合国進駐軍宿舎家具用材の集荷と配給機関になり、北海道から広葉樹製材品が連日大量に入荷し、結果的には当社の礎となったと思われま。それらが一段落した折り、世の中も稍々落ち着きを取り戻し、主力取扱商品を素材丸太と大きく変換を企て、機敏に対応するため札幌市と釧路市にそれぞれ集荷部門を設けると共に、その販売拠点としての清水市及び福山市松永の強化を計り、ひたすら道材の高度利用と、新しい用途開発、加えて適材適所への販売を一つの使命として経営してまいりました。

その後幾多の年月を重ね、時代の変遷に順応しながら、新建材部の創設と現本社ビルの建設用地の確保等、着々と将来の布石のため種々手を打ちつつ、取り扱い商品も『北守南進』のスローガンのもと、南洋材丸太へと移行、扱い量が増大するにつれ、直輸入体制に本腰をいれサンダガンに駐在員を数名派遣、優良材の確保と共に検品業務の遂行にと大いに力量を発揮し、今日の山王木材の土台を築き上げたのであり、その間、資本の充実のため増資に次ぐ増資で今や4億1千4百万円に迄なり、その後の販売体制も東京事務所・静岡営業所・名古屋出張所・広島出張所・大川出張所と開設し、現在110名が各方面でその業務に精励しております。3年前からは北米産広葉樹の取り扱いを始め、山王木材持ち前のパイオニア精神を出し、特選材の集荷に全力投球し全国各地の家具木工業界への優良広葉樹の普及にこれ務めております。

当社は更に『縁』(えにし)と云う言葉に感謝と共にいつも念頭においており、『えにし』があったからこそ大阪木材工場団地の一員となることができました。これからは美原の地に新たな構想のもとで業務の遂行を計ってゆく所存であります。何卒よろしくご囑懇賜りますようお願い申し上げます。

“環境整備すぐやる課”だより

当課では、皆様方の利便をはかるため、事業所より出る日常ゴミ（生ゴミ、紙くず、空缶等）の集荷処理を公認業者に委託する事になりましたので、ご利用の方はお申し出下さい。詳しくは当課まで、お問い合わせ下さい。

直通電話 0723-62-7848 担当（花井）

“木栄会だより”



★「てんびんの詩」映画会開催

去る6月のウッドルーム一周年記念と、7月の地区住民向けに続き、今回は木栄会々員を対象に去る8月29日午後6時より標記映画会が開催された。

「近江商人」を採り上げ、商いの精神を父母はもとより地域一体となつての愛と確信に満ちた子育てを探ったこの物語は、社内においてまた家庭においても生かされるという有益な映画である。

★ 南洋材についての勉強会を実施

去る9月24日、「ウッドルーム大阪」研修室において、同会研修委員会企画による標記勉強会が会員ほか31名の出席のもとに行われた。

講師には岡田日出男（山王木材㈱）、横尾国治（富洋木材㈱）、門崎真澄（大平林業㈱）の3氏を招き、各々の豊富な現地（東南アジア）経験・知識をまじえた興味深い講演があったあと座談会が行われた。

座談会では南洋材の将来、コスト、資源の状況、現地の風土、習慣等々、活発な質疑応答がとびかい、「南洋材」を知るうえでの有意義な勉強会であった。



★ 安全運転講習会開催

去る10月16日休午後6時よりウッドルーム大阪研修室に於て、講師に黒山警察署交通課城丸係長を迎え、団地内自動車運転免許証保持者を対象に表記講習会が行われた。

講習は実際の交通事故を元に作成された16mm映画と係長のユーモアに富んだ講話で約1時間実施された。聴講者約70名は飲酒運転やスピードのこわさをひしひしと感じていた。

★ 恒例の“焼肉パーティー”を開催

去る10月17日、午後6時より当組合共同木材乾燥工場において、親睦委員会の事業「焼肉パーティー」が参加者67名のもと盛大に開催された。

平素上品な（？）紳士・淑女のみなさんもこのときとばかり、用意された20kgの肉をペロリ

とたいらげ、満足感のもとにカラオケや親睦話に秋の夜長を楽しく過ごし、おわりに「木栄会」の今後ますますの発展を期し、当組合成瀬副理事長の三本締で幕を閉じた。



『ちょっと一言』

日本フッソ工業株式会社 豊岡 衛



夏目漱石「草枕」冒頭の一節に、『智に働けば角が立つ。情に棹させば流される。意地を通せば窮屈だ。とかくに人の世は住みにくい。』とありますが、正にこの通りなんとか住みにくい世の中を住みやすくするために「ならぬもの十五訓」（辰巳幸三郎著「珈琲の雫」より）を紹介致します。

通して	ならぬものは	無理
聞いて	ならぬものは	秘密
ぬって	ならぬものは	人の顔へ泥
繰返して	ならぬものは	過失
笑って	ならぬものは	人の失敗
負けて	ならぬものは	生存競争
乗って	ならぬものは	悪い相談
見て	ならぬものは	他人の欠点
言って	ならぬものは	うそ
忘れて	ならぬものは	恩
ゆるんで	ならぬものは	決心
破って	ならぬものは	約束
にがして	ならぬものは	チャンス
くさして	ならぬものは	人の話
まげて	ならぬものは	つむじ



とかく角立つ世の中を円く渡れるよう、自戒致しております。

【日頃の心がまえ】

- (1) 逃げ場を用意している人は伸びない。
- (2) 「この仕事なら負けられない」といえるか。
- (3) 逃境を次の飛躍の踏み台にせよ。



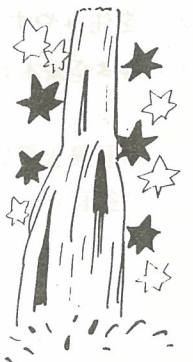
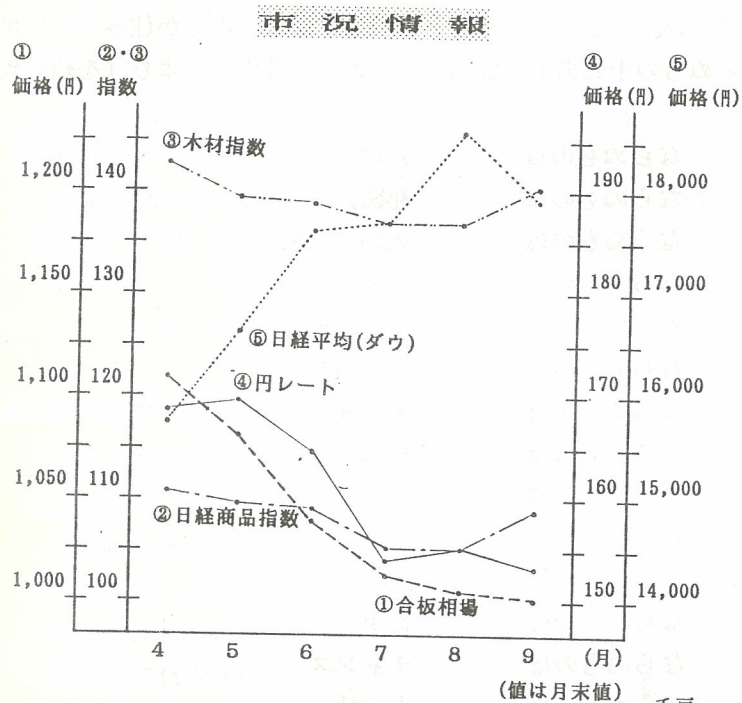
“ウッドリーム大阪”だより

★ 木材知識講習会開催

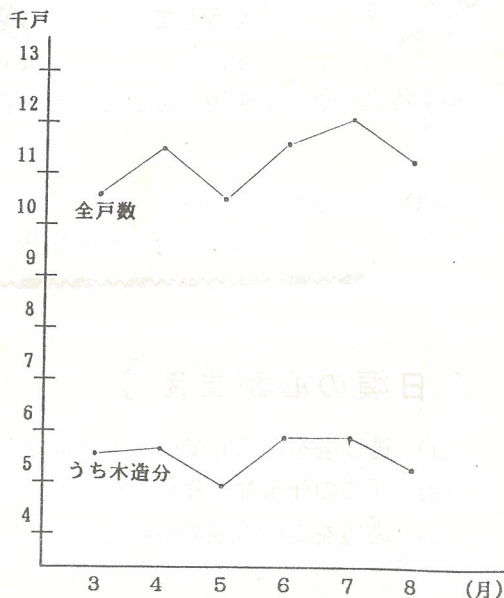
去る9月26日(金)、午後1時30分よりウッドリーム2階展示場の出展企業3社による標記講習会が開催された。

第1部は永大産業㈱の「生活と収納」について、第2部は武田薬品工業㈱の「木材保存剤(キルビススペシャル)」について、第3部は㈱紅中の「ギャングネイルシステム」について各々その分野の専門家が熱弁をふるわれた。

従来の4社より、今回から3社にして内容の充実を計ったが、聴講者の反響も大きく、充実した講習会であった。



住宅着工戸数



【団地内のうごき】

◎ ログハウス喫茶の愛称決まる ～やすら木～

来年3月に完成予定のログハウス喫茶(組合会館隣接地)の愛称を公募したところ、沢山の応募があり、その中から最優秀作品として『やすら木』が決まりました。

- 応募作品数 121点
- 審査 ログハウス建設委員会並びに理事会
- 結果 最優秀作品及び佳作4点を選考
- 最優秀作品 「やすら木」(作者 板東良彰氏…浅野木材㈱)
- 佳作 「カフェドウッドリーム」作者 中川 博司氏 (㈱中川木材店)
- 「樹 林」 " 永野 高明氏 (浅野木材㈱)
- " " 野崎栄美子氏 (組合事務局)
- 「樹 里 庵」 " 藤原美栄子氏 (協同ベニヤ㈱)
- " " 牧山 孝司氏 (組合事務局)
- 「木 族 館」 " 中川 博司氏 (㈱中川木材店)

★ 木材団地々区会との懇談会開催

地域住民を対象にした、地区会と組合関係者による合同の懇談会が、去る10月2日(木)、午後6時より富田林市、料亭「あき」で開催された。

当日は、地区会側18名(村上区長をはじめ役員の方々)と組合側13名(中川理事長以下、地区連絡委員会、郵便局運営委員長、事務局職員等)が参加し、自己紹介ならぬ他己紹介に始まり、歓談やゲームに興じたひと時を過ごし、木材団地のポリシーである、“協調”の和をひろげるのに有意義な会であった。



【事務局だより】

★ 定期健康診断のお知らせ

例年どおり集団健康診断を下記要領により実施いたします。健康管理のため、是非全員の受診をお勧めいたします。

記

- 1. 開催日 昭和61年11月13日(正午～午後5時)
- 14日(午前9時～午後5時)
- 1. 開催場所 『木青会館』
- 1. 受診料 無料(但し1事業所50名以上実費)
- 1. 健診内容 胸部レントゲン・検尿・血圧
- 1. 実施機関 大阪府狭山保健所



★ 簡易郵便局開局 1周年記念について

美原木材簡易郵便局では開局満1周年を記念し、日頃の感謝をこめて9月1日～30日を感謝月間とし、ご利用の皆様に対して謝恩サービスを行いました。

期間中は平常月の2割増しの利用客があり、なかでも定額貯金が約3倍の増加となり、お蔭様で良好な業績をあげることができました。とくに謝恩サービスのうち宝くじでは特等から3等まで豪華な賞品が用意され、抽選の結果、杉町照子さん(株協同の従業員一写真一)が見事に特等(賞品として高級自転車)を射止められました。

なお、今後ともこの感謝月間に引き続き、簡易郵便局を精々ご利用いただきますようお願いいたします。



～ ちょっと一息 ～

木の名前

木の名前は覚えにくいものです。丸暗記するとすぐ忘れます。しかし、名前由来がわかれば覚えやすくなります。

たとえば、大阪の堺筋の並木、ユリノキは5月頃ユリに似た花をつけます。チューリップの花の方がよく似ているのでチューリップツリーとも言われています。また、葉の形が衣服のハンテンに似ているのでハンテンボクとも。



ユリノキ
(別名:チューリップツリー、ハンテンボク)

クチナシはしゃべらないからではなく、実が熟しても割れないから。樹皮がよくはがれるバクチノキ、バクチをして身ぐるみはがされたよう。最後に初夏、白い花をつけるエゴノキ、実の皮が毒でエグイ味がするから。
(みどり NO. 10より)

【編集メモ】

第2回ウッドフェアも昨年に引き続き大好評で幕をとじましたが、実行委員その他関係者の並み並みならぬご努力に謹んで感謝申し上げます。

この“あたらしき大地”も大好評(?)のうちに今年最終号となりましたが、62年度新年号は新しい企画・内容を検討しております。今後ともご支援、ご協力の程よろしくお願い致します。

(“あたらしき大地”編集部)



企業を守る損害保険のことなら
(株) 大阪木材団地サービスへ

各種 火災・自動車・傷害保険を取り扱っております。

南河内郡美原町木材通四丁目1番1号

大阪木材工場団地協同組合内 tel 0723-61-2670~1